

平成 29 年度版 SELECT English Expression I New Edition

発行者		教科書	
番号	略称	記号	番号
15	三省堂	英 1	325

I 編集の基本方針

1. 英語表現のための「基礎・基本」を確実に習得することを編集の基本としました。
2. 主に「書く」「話す」活動を通じて、「自己表現」のために不可欠な要素を、様々な角度から学習できる構成としました。
3. 「多様なテーマ」でことばや社会への視野を広げ、「実用的で発信型の英語表現」を多く取り入れることにより、コミュニケーション能力を培うことをねらいとしました。

II 編集の留意点と特色**1. 中学の復習のためのページを用意しました。**

英語の「基礎・基本」の習得のために、巻頭には、中学校で学習してきた事項の中でも中心となる項目を確認する Let's Start を設けました。本レッスン導入前の復習として配置されています。

2. 文法項目をわかりやすく「完全図解」しました。

文法項目は「基礎・基本・実用性」の観点から精選しました。また、本レッスンのすべてのキーセンテンスをイラストで図解し、文法の特徴を視覚的に理解することができるように工夫をしました。

3. 豊富な問題で文法の定着を図ります。

文法は、本レッスンで「イントロ英会話」「セレクト英文法36」「瞬間チェック」「Let's Listen」「G トレーニング」「場面で Go!」「Speak Up!」などで繰り返し学習し、さらに「G トレプラス」や「文法のまとめ」で補強し、定着させる構成にしました。

4. 高校生の知的好奇心・社会への関心を高める多彩なテーマで学習ができます。

芸術、スポーツ、自然科学、異文化、ことば、職業、伝統文化など、現代社会とのつながりを意識した幅広いテーマを扱い、各テーマに沿った問題文によって、社会への関心をより高められるように配慮しました。

5. 実用的で発信型の英語表現を追求しました。

会話表現の中での文法・語法の使い方、自分のことを即興で言う表現など、実用的・発信型の英語表現を多く取り入れました。語彙は、中学校での既習語と実用的な語を中心に扱いました。

III 各課の構成**1. 本レッスン**

- ・ 1 レッスンが「見開き 2 ページ」の学びやすい構成としました。
- ・ 全体で本課は 18 レッスンとし、言語材料を各レッスンのテーマに沿った会話表現、リスニング問題、練習問題などを通じて学習し、「話す」「書く」「聞く」「読む」の各技能を運用しながら表現力を向上させていくことをねらいとしています。

2. Speaking Station

- ・全体で5か所に配置し、手順に沿って発表するための表現を学習します。
- ・テーマに沿って自分の考えを発表することに慣れていくために、活動しやすい「ワークシート形式」を採用しています。

3. Daily Conversation

- ・全体で3か所に配置し、特有の場面（「買い物」「レストラン」「道案内」）で使われる会話表現を学習します。
- ・コミュニケーションを円滑にするための表現や応用表現も学習できます。

4. Gトレプラス

- ・本レッスンの2～4レッスン分をまとめた練習問題で、課間に5か所配置しました。
- ・傍注には、学習したレッスン番号とヒントを載せ、本レッスンで学んだ文法・語法を定着させることをねらいとしています。

5. つなぎ言葉ランキング

- ・接続詞の活用が表現力向上につながることを認識させるためのページです。全体で5か所に配置しました。

6. 巻末

- ・本レッスンの復習や発展学習に役立つ「文法のまとめ」や、「表現語彙集」などの『付録』を設け、学力向上のための配慮としました。
- ・中学の復習や自主学習にも役立つ「表現語彙集」「辞書の使い方」や「不規則動詞活用表」なども掲載しています。

7. その他

- ・「見返し」にはトリックアート、中面にもイラストや図解を多く用いて、楽しく学ぶための工夫を随所に盛り込みました。